

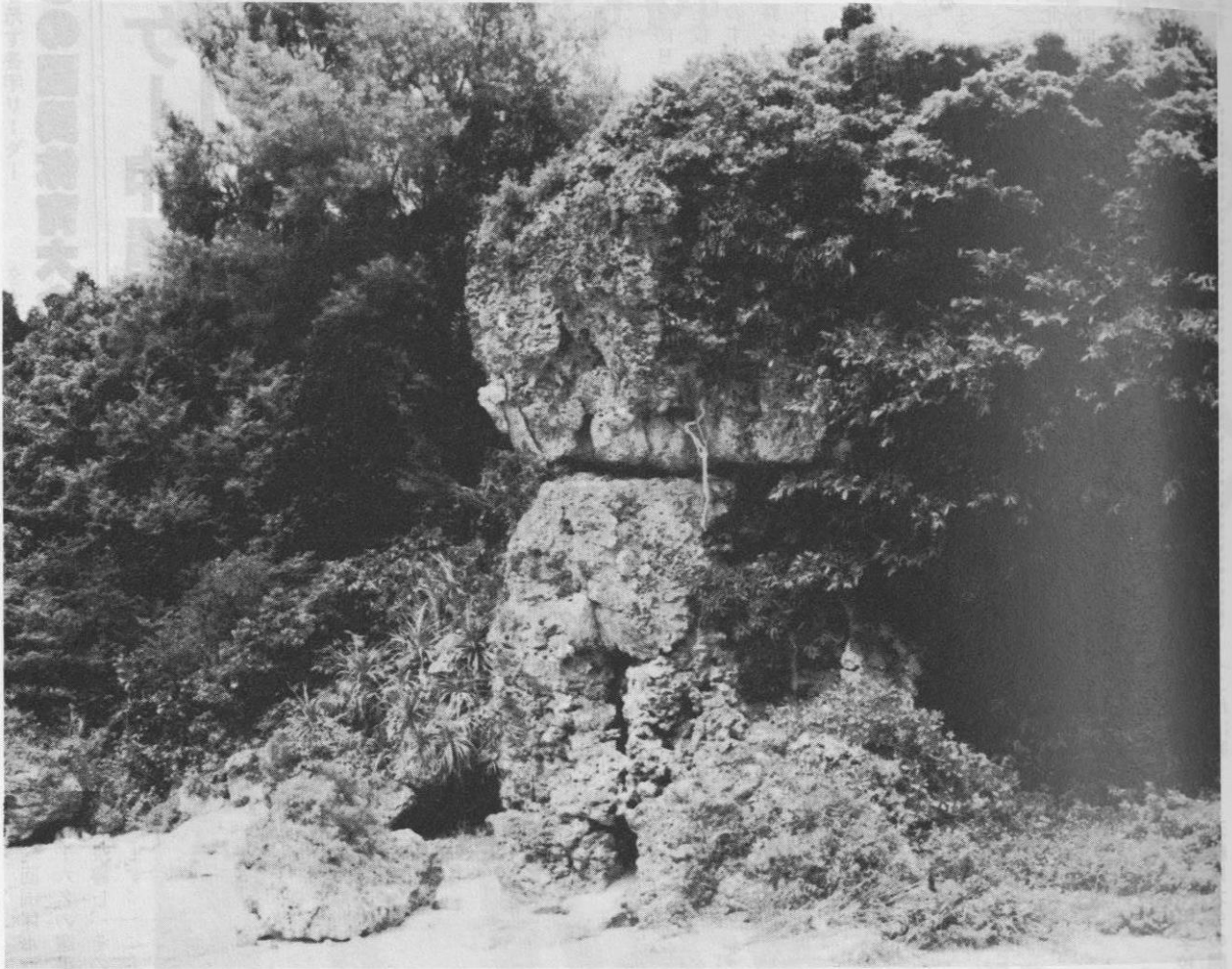
広報 なぎじん

No. 118

1985年9月

村章

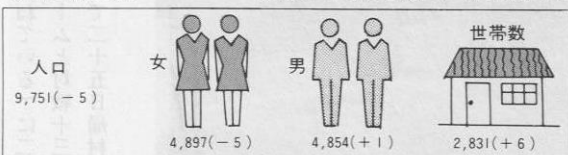
(毎月1日発行)



▲シバンティナの子チイシ (接石)

今泊は、本村の集落の中で唯一の城下に栄えた集落である。その昔、今帰城の武士で「モトブ・テーパラ」がかたわらにあった岩を持ち上げて、積み重ねたという。なるほど、岩があとから乗せられたように見える。

今帰仁村の人口 昭和60年7月31日現在()内は前月比



今月の主な内容

- 二 わがむらの国民体育大会
ホッケー沖縄県大会を開催
村子ども会リーダーの
宿泊研修会(ウツバマ)
- 三 第6回今帰仁村まつり
村まつり
- 四 カメラ特集
今帰仁村子ども会
村アマチュア無線クラブ
- 六 私はこのように訴えます
村少年の主張大会を開催
無意識の感情
検診を正しく受けるために
国勢調査は
明日の暮しの羅針盤
健康と医療を考える
- 七 海浜清掃
- 八
- 九
- 十
- 十一

わかむらの国民体育大会

ホッケー 沖縄県大会を開催

七月二十七日、二十八日の両日にわたり、沖縄県ホッケー協会（屋部和則会長）では、本村村営グラウンドに於て、第二回ホッケー大会を開催しました。

これは、近づく国体や来年の八月十四日から十八日までの四日間に、宇仲宗根に新装なった本村運動公園のホッケー場で開催されるリハール大会を目標に競技力の向上と底辺の拡大をねらって開催されたものです。

午前九時から開催された初日の小学校男子の部には、三校から五チームが参加し熱戦のすえ天底小学校Bチームが優勝を飾りました。また小学校女子の部には、天底小学校Aチームが同校のBチームを下しました。

P・S合戦も出る

中学、高校の部（男子）では決勝での今帰仁中学校と北山高등학교の対戦は、一対一の同点でついに、ペナルティ・ストローク合戦となり、北山高校が勝ち、女子の部では、今帰仁中学校在北山高校に勝っています。

また成年の部では、今回から初めて那覇チームが参加をしましたが、男子、女子ともに本村が勝っています。

今中ホッケー部(男・女) 全日本中学校選手権へ

なお今帰仁中学校ホッケー部（仲村清光監督）では、八月九日から十一日まで、岩手県ホッケー協会が主催して、岩手県総

合グラウンドで行なわれた、第十五回全日本中学校選手権大会に男子十九人女子十六人が参加しております。

試合の結果、女子は出場七チーム中の最下位にあまじたものの男子は、出場九チーム中の第七位、二勝二敗の成績で八月十二日帰村しております。

村成年ホッケー部 山梨リハール大会へ

用語説明

ペナルティ・ストローク合戦 (PS合戦)

決められた時間の試合の結果、同点の場合は、ゴール・キーパー（守備）とシューター（攻撃）の1対1で対決するPSの攻防で勝敗を決定する。両チーム5人ずつのシューターを出し合い、交互に攻防を行なう。得点の多いチームを勝者とする。

さらに村

役場ホッケー

チームは、

八月二十二

日から二十

五日までの

四日間、山

梨県白根町

で日本ホッ

ケー協会等

四者の共催

▶小学校・中学校・高校・成年と多彩な顔ぶれのホッケー第二回 沖縄県大会の開会式



四十一回国体ホッケー競技リハール大会を兼ねているに二十一日十六名の選手が発見し、京都丹波町役場チームと対戦十三対一で快勝し、その後岩手に敗れ一勝一敗の成績で二十五日帰村しています。

村子ども会リーダーの 宿泊研修会（ウツパマ）

村こども会（三輪茂穂会長、会員九百三十名）では、七月三十日（火）と三十一日（水）の二日間、運天の大浜海岸で役員キャンプを行いました。
これは、キャンプをとおして友情を深めるとともに、次のリーダーを養成するために村こども会で年間計画のなかで実施されたものです。

自分でつくる食事

初日の午前九時に現場の大浜海岸に集合した会員は、七つの班に別れ、テントの設営、開講式の準備とあわただしく、昼食は、持参の弁当で食事をおえ、レクレーション指導、子ども会リーダーの役割についての話し合いがもたれました。

話し合の中で「リーダーの役割は何か」それぞれ思いつくようにリーダーの仕事を上げ、子ども

会を進める為に果さなければならぬ仕事を確め、さらに今回のキャンプのプログラムについての話し合いを行いました。
やがて、太陽も西にかたむき夕食準備にかかると、各班それぞれ「はんごう」を持ち出し、各自持参した米をとき、火をおこす。

ガスを使い慣れた現代っ子もそれぞれ器用に「アタン」の枯葉、流木の小枝を集め、手早く火をおこすのを見ると「近年の都会の子どもでは、火をおこすことが出来ない子どもがふえてきた」といわれるなかで、わたしたちの村の子ども会は、誰でも立派に自分の食事の準備をしていることに驚かされます。

救急法の講習会も実施

朝六時の起床とともに最終日の日程が初まり、ラジオ体操、朝食ののち、本今消防今帰仁分遣所の隊員三名を招いて救急法の講習会も行なわれ、人形を使ったわかりやすい説明にうなずいていました。

さらに今回の役員キャンプについての反省をまとめ、来年の

資料にすることにして解散しました。

写真は本物そっくりな人形を使つての救急法を説明中の消
防士



▶レクの講習会に興味を示す各字リーダー



第六回 今帰仁村まつり

恒例となった第六回今帰仁村まつりは、今年も八月十七日、十八日の両日、役場西側広場、村コミュニティセンター、中央公民館、闘牛場をむすんで、盛大に開催されました。

今帰仁村まつりは、村の現状を広く内外に紹介することによって、すべての村民の融和と、情操及び意識の高揚を図るとともに、ひいては村民相互の協調と連帯意識を深め、健康で明るい豊かな村づくりに寄与することを目的としています。

さらに、この祭りを本村の伝統的な祭りとして、村民総参加のもとに継承発展させることにより、村の農林漁業、観光商工業等、すべての振興発展に役立てようというものです。

まつり 特集



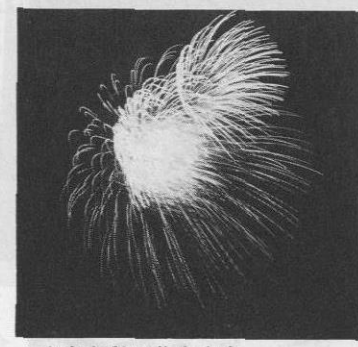
▶実行委員長(村長)の挨拶



▶お年寄を集めて大人気の芸能ショー「丘の一本松」



▶「障害をもつ子ども達の働く場所をつくらう」を合言葉にたくさんの方々の善意を集めてひらかれた。作業所づくりバザーに集まる人々。



▶夜空を彩る花火大会



▶色あざやかなラン展示場

十七日午後一時半から開会式に続き、今帰仁小学校鼓笛隊を先頭に街頭パレードでまつりはスタートしました。その後闘牛大会、角力大会、チビッコのど自慢大会、コミュニティセンターでのダンスパーティー、盆栽展、中央公民館に場所を移したオバケ屋敷は、小学生を中心に、子ども達の人気を独占しました。



▶熱い血を湧かせた角力大会



▶パレードの先頭に立つ鼓笛隊



▶チビッコカラオケ大会は子供達の人気のま

海浜清掃

今帰仁村こども会

村アマチュア無線クラブ

今帰仁の海をきれいにしよう



今帰仁アマチュア無線クラブ（大城淳穂会長、会員三十五名）では、八月十一日、村こども会（三輪茂穂会長）と協力して、運天大浜海岸の清掃を行いました。

これは、今帰仁村子ども会とアマチュア無線クラブによる、奉仕活動を通して、自分たちの住んでいる村の自然を大切にすることを養うとともに、団体活動を通して、協力和奉仕の精神を養うことを、今回のおねらいとして行なわれたものです。

白い砂、海岸を大切に

この日は日曜日とあって、大

浜海岸には十組余のキャンプ、や海水浴の団体が、思い／＼の場所にテントを張っていました。各責任者に「帰る時には、チリ、ゴミを持ち帰って下さい」と声をかけ、それぞれ持参のチリ袋を手に、砂浜やアグンの中から、空缶やゴミ等を集めていました。

午前九時から始まった海浜清掃は、三時間余でウツパマからピージャガーまで見違える程になりましたが、ふだん何気なく使う浜には、美しく使う為には雨の中を清掃してくれた人々がいることを忘れてはならないと思います。

▲写真は雨の中を海岸の清掃に余念のない村アマチュア無線クラブと村子ども会の方々

「心身障害者の雇用促進を考える村民の集い」

「映画の夕べ」へのおさそい

心身障害者の就職及び職業自立は、沖縄県の失業率が他の都道府県と比較した場合、約三倍の数字を示している中で、健常者の雇用も容易でない状態にあって、身障者の雇用を推進する環境は一段と厳しい状況が続いています。

これらの問題解決に多少なりとも役立っていただくため、事業主及び事業主団体のご理解及びご協力が期待される所です。そこで、今回の行事開催を機会に、村民各位が障害者雇用の認識を深めていただき、障害者自身にとっては、就職意欲の喚起を計ることを目的として、「心身障害者雇用促進月間」行事の啓発事業の一環として、開催するものです。

日時 昭和60年9月27日(金)
午後6時～9時まで。

場所 村コミュニティセンター
連絡先：村社会福祉協議会
TEL-56-4742

共催 沖縄県・今帰仁村役場・
名護公共職業安定所・
県心身障害者雇用促進協議会

映画 ① 明日に生きる。
② ほくらプロフェッショナル
③ みつめ合う対話

私は、このように訴えます

村少年の主張大会を開催

村内の少年少女が、日常生活を通じて、日頃考えていることを広く社会に訴えることにより、少年少女が社会の一員としての自覚に目ざめることを期待する

小中高・十四名が主張

八月十一日(日)村コミュニティセンター



と同時に、少年少女の健やかな成長に対する、一般の理解と協力を深める契機にするため、村教育委員会が主催して第三回、今帰仁村少年の主張大会が開催

幸代さん「時間、を考える」天底小六年の謝花瞳さん「友にささえられて」兼次小六年の新城務さん「ぼくのうったえたいこと」今帰仁小五年の山城司さん

ティールセンターには、小学校四校七名、中学校三校五名、高校二名が参加し約百五十人の聴衆を前に、天底小五年の豊里誠さん「ぼくのうったえたいこと」湧川小六年の知念利香さん「いま学校や家庭で考えていること」兼次小五年の嘉数久乃さん「いま、私が考えていること」、今帰仁小五年の山城

「ぼくの大きな夢」今帰仁中三年の上間義秀さん「支えられて生きる」兼次中三年の島袋ひろみさん「今、私が思っていること」湧川中三年の玉城貴子「夢にむかって」今帰仁中二の上間あやさん「心の糧」兼中二年の大城忠さん「私のうったえたいこと」北山高三年の平良和正さん

「無意識の感情」北山高一年の志良堂よしおさん「自らの挑戦」の十四名がや、緊張しながらも堂々とうったえました。

三人が最優秀賞を受賞

審査の結果、小学校の部には天底小学校六年の謝花瞳さん、中学校の部には、湧川中学校の玉城貴子さん、高校の部には、北山高三年の平良和正さんがそれぞれ最優秀賞に輝きました。また、参加の各代表にもそれぞれ優秀賞の賞状が送られ表彰を

され聴衆の拍手を受けました。審査に当たった新城繁雄、古我地良博、東江慶一、大城勝三、玉城幸助の各先生を代表し新城審査委員長は、「日々の体験を通してのすばらしい演題であった」と講評を述べ、さらに「今日の経験は、将来の人生にすばらしい自信と力になることと思えます」と激励をしました。村広報では、最優秀賞の三人の主張を「村民コーナー」私の一言」欄に今月号より三回にわたり掲載をしますので御一読ください。

お知らせ!!

眼科の巡回相談を実施

身体障害者厚生相談所の眼科に

よる無料巡回相談を行います。

これは、病名、障害の診断に基づき、治療の要否の判定、手帳の交付を目的にして行うものです。

希望者は早めに申し込み下さい。

(時期は10月上旬の予定です。)

※詳しいことは、村役場

厚生課福祉係 56-2101



村少年の主張大会・最優秀賞

無意識の感情

北山高校三年

平良和正



おもしろいもので「人間という生きものの内には、常に『二人の自分』が存在する」ということを何かの本で読んだことがある。

例えばたてまえと本音—この両者は常に背中あわせにあり、いつもはたてまえが支配的なのに、えてして本音が出すことがある。

これは僕の実験の体験だが、昔の恩師に何年かぶりに会うことになったが、恩師は約束の時間をとうとう過ぎてきているのに姿を

見せない、待ちくたびれてうんざりしているところへやっとあらわれたので「長い間ごぶさたしてました」と挨拶するつもりが、待たされていたものだから「長い間お待ちしました」と頭では考えていなかった本音が出てしまった、という話である。

それではこの本音いったいどんなものなのか。この人にこれは言っていないんだ、と思いつながら、つい口がすべって怒らせてしまう、言っていることは逆の感情に走る。という事がよくある。その時その人の心の底では知らない内に、意志とは関係ないものが働いたということになる。

人間の心の中には、自分でも気づいていないもう一人の自分がいつも背中あわせにつきまわっているのである。

「もう一人の自分」という言葉は「Wの悲劇」という映画の中

にもあった。若い二人の劇団員は昔からの親友であったが、一方の友達は演技が上手でいつもいい役に恵まれ、そのおかげでもう一方はいつもかくれた存在でしかなかった。だが突然の交通事故で、いい役まわりの友達が、演技のできない体になってしまった。廻りの人ももちろん友達の影になって目立たなくなつた方も、彼の事故を悲しんだ。

だが時間がたつと、分つてきた上辺では友達の不幸に同情しているが、今度こそ自分が主役になれるという事で、内心喜んでいいる自分を発見する。彼はそんな自分がいやで役者をやるめるといふ話だ。

もう一人の自分というものを僕なりに考えると、無意識の内におきでる感情、人の不幸を喜び、他人がどんなに苦しんでいても、見て見ぬふりをし、あけくのはては踏みたおしてでもは

えって笑っているような自分だ。そんな時、他人は自分がい上がるための道具にしか見えないのではないが。

僕は高校へ入ってから本格的に、野球を初めたが、その練習はとてもしびしく、夏の猛烈な暑さに、汗が滝のように流れ、目がくらみ、立っているだけでさえつらい。

冬は、北風にさらされ、雨にぬれて、手の平には、沢山の血まめを作り、またある時は目にテットボールを受け激痛にたえ、スライディングで、体をすりむいて、まさしくドロまみれ、血まみれになりながらも、つらい練習にたえてきた。

しかし、試合ではいつも勝利はついてこなかった。けれども僕はやめなかつた。そこにも、また無意識の感情があったはずである。自分をかき立てる何かの力が……それは何なのか。

うまく言い表わせないが、あきらめの気持を超えた、可能性を追求する心、希望の光をにぎりしめたいという欲望の心がここまでさせたのかも知れない。ここでもう一人の自分は、人を強くし、ある意味では人に喜び、しあわせをあたえる、すばらしい感情なのかも知れない。しかし無意識に働く感情はたいていの人のみにくい心である

だろう。気が付いたら殺していた。知らぬ間に盗んでいた。欲望のために人を傷つけていた。人の喜びを裏で笑い、影でバカにする。こういった心の底にある人間の感情をだれもが少しは持っているだろう。

そして人はひと皮むくと、とても怖い生き物だったり、ボロクソに弱かったり、悪だと思つた時には善だったり、赤に染つていたものが明日には白だったりと多種多様に形をかえる。どれが本当の自分なのか自分さえも知っていないと思う。

だが人は美しくなれる。目標に向つて自分の可能性を求め、人類のため、平和のためにつくしたり、小さなすみれの花をつくしみ、守つたり……。僕は思うのだ。人間がもう一人の自分に打ち勝つた時、人の理性は美しくなれる。そうでなければ、あれほど人を愛したり信じたり、助け合つて生きていけないはずだ。

僕はこれからもまた、野球の練習に汗を流して、忍びよるもう一人の自分にうちまかされることがないように、汗まみれ、ドロまみれ血まみれになりながら可能性を追い求めたいのだ。青春のつらく苦しく、甘く楽しい時の中で、美しく輝くためにも。

検診を正しく受けるために

定期検診は 健康管理の出発点です。

検診時の注意

●多くの場合、検診当日は、食べ物をはじめ、タバコや水、くすりなどに対する制限がある。

- 一次検診の結果、精密検査の必要ありとされる人は、全体の約十五%です。
- 一次検診で少しでもおかしい部分があった人は、もつとくわしい検査をして、異常がないことをしっかりと確かめる必要があります。
- 二次検診の結果、千人に一人

後 意 注 意 の 検 診

胃の検診は午前中です。

りますので、検診機関の諸注意をよく守り、せっかくの検診の効果がそこなわれることがないようにしましょう。

●バリウムは、排泄されにくいので、便秘がちな人は、下剤が必要であることを申し出るようにしましょう。

人か二人の割合で胃ガンが発見されることがあります。また胃かいようや、胃ポリープは胃ガンの十倍以上も発見され、これらの治療を十分にすることも、大変重要なことです。その為にも二次検診は必ず受けるようにする。

胃ガン予防のために

●アルコールのとりすぎ、タバコのすいすぎはやめましょう。

胃ガンを早期に見つけだし、これを早期に治すことは大切ですが、同時に胃ガンにならないような生活を心がけることも、また、重要なことです。

●食生活は、バランスよく、かたよらないようにしましょう。

●食べすぎもよくありません。また食塩のとりすぎや、熱すぎる食事もひかえましょう。

※今年度から胃検診の記録として、健康手帳の交付をいたします。なお既交付の方は手帳を持参して下さい。

検診日程表

結核検診・一般検診の精密検査日程				胃 検 診 日 程			
月 日	曜 日	字 名	受 付 時 間	検 診 場 所	字 名	受 付 時 間	検 診 場 所
9・24	火	今 泊	9:00~11:00 13:30~15:00	今 泊 公 民 館	今 泊	7:30~11:00	今 泊 公 民 館
9・25	水	兼 次 諸 志	9:00~11:00 13:30~15:30	兼 次 公 民 館 諸 志 公 民 館	諸 志 兼 次	7:30~11:00	兼 次 公 民 館
9・26	木	仲尾次 与那嶺	9:00~11:00 13:30~15:30	仲尾次公民館 与那嶺公民館	仲尾次 与那嶺	7:30~11:00	仲尾次公民館
9・27	金	平 敷 崎 山	9:00~11:00 13:30~15:30	平 敷 公 民 館 崎 山 公 民 館	崎 山 平 敷	7:30~11:00	平 敷 公 民 館
9・30	月	謝 名 越 地	9:00~11:00 13:30~15:30	謝 名 公 民 館 越 地 公 民 館	越 地 謝 名	7:30~11:00	謝 名 公 民 館
10・1	火	玉 城 呉我山	9:00~11:00 13:30~15:30	玉 城 公 民 館 呉我山公民館			
10・2	水	湧 川	9:00~11:00 13:00~15:00	湧 川 集 落 セ ン タ ー	呉我山 湧 川	7:30~11:00	湧 川 集 落 セ ン タ ー
10・3	木	天 底 勢理客	9:00~11:00 13:00~15:00	天 底 公 民 館	勢理客 天 底	7:30~11:00	天 底 公 民 館
10・4	金	上運天 運 天	9:00~11:00 13:00~15:00	上運天公民館	運 天 上 運 天	7:30~11:00	上運天公民館
10・7	月	古宇利	10:00~11:30 13:30~15:00	環 境 改 善 サブセンター	古宇利	8:30~11:00	環 境 改 善 サブセンター
10・8	火	渡喜仁 役 場	9:00~11:00 13:00~15:00	地域総合施設 役 場 ホ ー ル			
10・9	水	仲宗根 もれ者	9:30~15:00	仲宗根コミセン	玉 城 仲 宗 根	7:30~11:00	仲宗根コミセン



調査員がお伺いします。

国勢調査にご協力を。

国勢調査は、明日の暮らしの羅針盤

十月一日「国勢調査」が全国いっせいにこなわれま
す。国勢調査は大正九年に第一回目の調査が「文明国
の仲間入り」を合言葉に実施され、以後五年ごとに行
なわれており、今回の調査は第十四回目に当たります。
今回は、全国で約一億二千万人約三千八百万世帯の方
が対象となると見込まれています。
九月下旬から十月上旬にかけて調査員が皆さんのお宅
にお伺いします。調査員にご協力をお願いいたします。

安心してご記入を

調査表に記入していただくの
は、皆さんのお宅にふだん住ん
でいる方全員です。旅行などで
一時留守にしている方、長期滞
在している方、生まれたばかり
の赤ちゃんも含まれます。
下宿や間借りをしている方は、
その場所で記入していただきま
す。記入していただいた内容は
ほかに漏らしたり、統計をつく
る目的以外に使うことは決して
ありません。どうぞ安心してし
てあげてください。

国勢調査の意義

国勢調査は、法律に基づいて
国が行なう調査です。この調査

は、わが国全体の人口を正確に
把握するほか、都道府県や市区
町村ごとの人口、あるいは男女
別、年齢別、産業別、職業別な
どの人口構成も明らかにします。
さらに、急ピッチで進行するわ
が国高齢化社会の実態、母子家
庭、父子家庭、高齢者世帯の把
握などにも重点が置かれます。
つまり、現在わが国が抱えてい
るさまざまな人口問題を的確に
とらえることができます。
そのため、調査の結果は、国及
び地方公共団体の行政施策の重
要な資料となります。
例えば、これからのような
福祉対策を行なっていくにはい
いか、住宅建設計画については
どんな施策が望まれるか、
雇用対策は、交通安全について

は、地域社会の環境整備計画は
——などというように、私たち
の暮らしを、より快適に住みよ
いものにするために欠かすこと



国勢調査

10月1日(火)

湧川氏蔵書を寄贈



▶写真は湧川氏ご夫妻

ハワイ在住の湧川清栄さんは
五月、村役場を訪れ、氏の蔵書
から、現代日本文学全集「少年
文学集」全二十巻をはじめ、た
くさんの本を寄贈しました。

湧川氏は、宇勢理客出身（明
治四十年生）ハワイ大学を卒業
後、ハワイ高女教官、シカゴ大
軍政民政官養成所教官、ハーバ
ード大軍政民政官養成所教官、
財団法人沖繩救済厚生会主事、
（琉球大学設立の必要を官民に

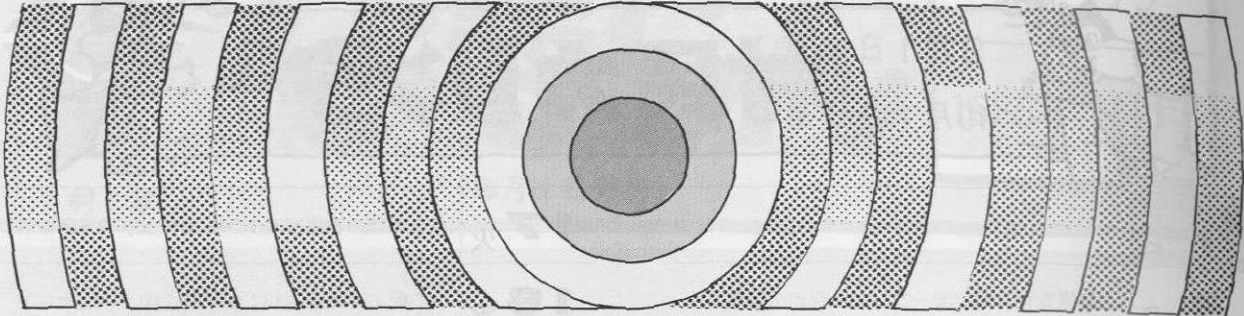
のできない資料なのです。
さらに、国勢調査の調査結果は、
国際的な資料としても大きな役
割を果たすのです。

呼びかけ、設立実現のかけの功
労者である）——と村史には
記されています。

現在は、在ハワイ日本総領事
館顧問として活躍です。

写真は寄贈された本を前に村
長・助役・教育長





医療費の適正化と健康づくり

健康と医療費を考える

健康づくりは食生活の見直しから

〈死亡者の三分の二は成人病が原因〉

健康づくりの三要素は、「栄養」「運動」「休養」であるといわれます。このうち、いちばん身近なことなのに意外と軽視されがちなのが「栄養」です。最近の死亡統計をみると、がん、脳卒中、心臓病、高血圧症、糖尿病といった「成人病」による死亡が全体の三分の二を占めています。こうした「成人病」の増加は、人口構造の高齢化にも関係していますが、見逃さないのが食生活の影響です。

〈成人病を引き起こす脂肪や食塩のとり過ぎ〉

例えば、成人病のうち脳卒中、心臓病などの血管や心臓の病気を引き起こすものとして①食塩のとり過ぎ、②血液に含まれる「コレステロール」の増加が考えられています。このコレステロールを増加させているのは脂肪、特に動物性脂肪です。また、がんについても、大腸がん、乳がんが脂肪のとり過ぎ、胃がんは食塩のとり過ぎと密接

な関係があるという研究報告も出されています。では、成人病を予防するために食生活で注意することとしては、どんなことがあるでしょう。

成人病予防の食生活

- 成人病を予防するため、調理や食事のときには次のことに注意してください。
- 塩分を控える(一日十グラム以下)
- 脂肪のとり過ぎを避ける。
- 暴饮暴食を避ける。



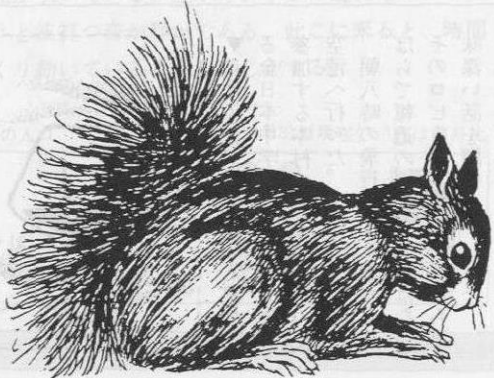
- 野菜、果物、繊維質の食物を十分にとる。
- 同じものばかりを食べずにできるだけ多くの種類の食物を食べる。

健康づくりは、特別な健康法を行うまでもなく、三度の食事に対するちょっとした心がけて十分な成果が得られます。恐ろしい成人病を予防し、健康な毎日を確認していくことは、個人と家庭の幸せの基本であると同時に医療費の適正化にもつながっていくのです。

今帰仁歯科診療所
診療時間お知らせ

平日	午前 9:00~12:30	午後 14:00~18:00
土曜日	午前 9:00~12:00	午後 休診
休診日	日曜日、祝祭日	

※上記のように決定しましたので、よろしくお願ひします。





9月1日
10月1日

村民カレンダー



9/1 日		17 火	○ことばの教室 (8:30~21:30、コミセン)
2 月	○健康教育 (19:30~21:30、今泊公民館)	18 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)
3 火	○健康教育 (19:30~21:30、諸志公民館) ○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン)	19 木	
4 水	○健康教育 (19:30~21:30、与那嶺公民館) ○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)	20 金	○定例区長会 (14:00~、役場会議室) ○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン)
5 木	○定例区長会 (14:00~、役場会議室) ○健康教育 (19:30~21:30、仲尾次公民館)	21 土	○健康相談 (9:00~11:00、保健婦室)
6 金	○健康教育 (19:30~21:30、平敷公民館) ○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン)	22 日	○兼次中学校運動会
7 土	○健康相談 (9:00~11:00、保健婦室)	23 月	○秋分の日 ○今帰仁中学校運動会
8 日		24 火	○住民検診 (9:00~15:00、今泊公民館) ○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン)
9 月	○健康教育 (19:30~21:30、天底公民館) ○麻疹予防接種1才半~ (13:00~14:00、役場ホール)	25 水	○住民検診 (9:00~11:00、兼次公民館) ○住民検診 (13:30~15:30、諸志公民館) ○ことばの教室相談日 (9:30~12:00、コミセン) ○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)
10 火	○健康教育 (19:30~21:00、呉我山公民館) ○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン) ○子豚セリ (13:00、家畜市場)	26 木	○住民検診 (9:00~11:00、仲尾次公民館) ○住民検診 (13:30~15:30、与那嶺公民館) ○子豚セリ (13:00~、家畜市場)
11 水	○健康教育 (19:30~21:30、湧川公民館) ○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン) ○機能訓練 (13:00~15:00、コミセン)	27 金	○健康教育 (19:00~21:30、渡喜仁公民館) ○住民検診 (9:00~11:00、平敷公民館) ○住民検診 (13:30~15:30、崎山公民館) ○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン)
12 木	○健康教育 (19:30~21:30、越地公民館)	28 土	○古宇利小・中学校運動会
13 金	○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン)	29 日	○兼次小学校運動会 ○今帰仁小学校運動会 ○湧川小・中学校運動会
14 土	○金融機関休日	30 月	○住民検診 (9:00~11:00、謝名公民館) ○住民検診 (13:30~15:30、越地公民館)
15 日	○村敬老会 (14:00~、コミセンホール)	31 火	○住民検診 (9:00~11:00、玉城公民館) ○住民検診 (13:30~15:30、呉我山公民館) ○ことばの教室 (8:30~12:00、コミセン)
16 月	○肉用牛セリ (12:00~、家畜市場) ○振替休日	10/1 水	○住民検診 (9:00~15:00、湧川公民館) ○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)

▼「気を付けてね」そしてやや間において「飛行機の中でころばないように」見送りに来ていた男性の言葉である。

▼私達が日常の会話のなかでよく「気を付けてね」の言葉のよいくよく考えてみると何に気を付けるのかわからないあまいの言葉が多いことに気が付く。

▼例えば「ジャネ」「ガンバツテル」「ヨロシク」「ドウモ」等である。言葉を発した状況によって「ドウモアリガトウゴザイマス」「ドウモスママセン」であったり、またどのようないさつをしてよいのかわからない時に「場を濁す」かたちで使われたりする、外国人に理解できないのも無理のないことであり、永く住む人々の空白の会話



編集後記

▼八月八日、岩手県で開催される全日本中学生ホッケー大会に参加する本村の選手団を送って空港へ行った。

朝八時の飛行場はまだ人もまばらで報道のような混雑はない。そのロビーの人々の会話から興味深い話を聞いた。

▼「気を付けてね」そしてやや間において「飛行機の中でころばないように」見送りに来ていた男性の言葉である。